



THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A.  
**THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21**

山梨県甲府市中央5丁目4-11  
 山梨YMCA青少年センター  
 〒400-0032 TEL 055-235-8543  
 FAX 055-235-8553

国際会長主題  
 アジア会長主題  
 東日本区理事主題  
 あずさ部長主題  
 甲府21会長主題

Our Future Begins Today. 私たちの未来は、今日より始まる  
 Respect Y's Movement ワイズ運動を尊重しよう  
 明日に向かって、今日働こう  
 あずさ部は賜物の宝庫、もっと生かそうぜ！  
 楽しい、奉仕のしがいあるクラブにしよう

2017  
 3月号

**★今月の聖句★**

あなたの耳は、背後から語られる言葉を聞く。  
 「これが行くべき道だ、ここを歩け、  
 右に行け、左に行け」と。  
 (イザヤ書 30 章 21 節 古屋 秀樹 選)

**2017年3月例会**

日 時 2017年3月7日(火) 19:00 ~  
 会 場 YMCAセンター  
 司 会 荻野清メン  
 開会点鐘 松村禎夫会長  
 ワイズソング  
 ワイズの信条  
 会員ひと言 古屋秀樹メン  
 会長挨拶 松村禎夫会長  
 ハッピーバースデー  
 入会式(プログラムは2ページに掲載)  
 司 式 松村禎夫会長  
 入会者 小澤公紀さん  
 ワイズディナー  
 ゲスト卓話 浅羽俊一郎あずさ部部长  
 「YMCAと難民支援」  
 諸報告  
 YMCAの歌  
 閉会点鐘 松村禎夫会長

**ワイズメンズクラブ モットー**

『強い義務感をもとう  
 義務はすべての権利に伴う』  
 『To acknowledge the duty  
 That accompanies every right』

**2月のデータ (在籍数23名)**

|            |            |          |
|------------|------------|----------|
| 2月例会出席者数   | 19名, ゲスト2名 | 合計21名    |
| 2月第二例会出席者数 | 14名, ゲスト1名 | 合計15名    |
| 出席率        | 19/23      | 82.61%   |
| ニコニコ募金     | 第1例会       | 12,620円  |
| "          | 第2例会       | 850円     |
| "          | 1月合計       | 13,470円  |
| "          | 累 計        | 124,491円 |

**3月の誕生者**

(メン) 松村 豪夫 (2日)  
 (メネット) 薬袋 けさみ (31日)

**●●●● 今後の予定 ●●●●**

○3月21日(火) 第2例会 YMCAセンター～若奴 18時30分～  
 ○4月8日(土)～9日(日) (草津、甲府21)合同例会

2016-2017年度 3月

## 会長挨拶

松村禎夫会長

つい、この間新年を迎えたと思ったら、もう三月になってしまいました。三月は一応季節としては『春』と言うこととなりますが、ここ八ヶ岳南麓は、早朝はまだ氷点下の日もあり、一昨日には雪も降りました。私は、昨日まで 妙高高原での「ワイズシルバースキーキャンプ」に参加し、三日間好天気の中、広いゲレンデでたっぷり、下手な横好きスキーをエンジョイして来ました。参加メンバーとはとても楽しい交流ができ、この素敵なイベントを主催して下さった信越妙高ワイズメンズクラブの方々に感謝しております。

ところで、今月はBF強調月間です。BF (=Brotherhood Fund)は BF代表や国際役員の公式旅行のための基金で、皆さんの会費から現金で献金されたものと、集めた使用済み古切手を切手業者に売った現金から構成されています。甲府21クラブとしては、先月、古切手を約1kg提出するとともに、現金42,000円をあずさ部に献金しました。古切手を収集して換金する事業は、効率は良くないが全世界のワイズメンが同じ作業する国際事業です。昨年11月 例会で卓話して下さった小山久恵さんの「オーストラリア訪問報告」はこのBF基金で実施されたワイズメンズクラブ訪問についてでした。

2月には、今月のブリテンに奈良田メンと功刀メンによる報告がありますように、高田馬場の山手コミュニティセンターでの安兵衛評議会がありました。当クラブからは9名が参加し、二次会にも全員が参加し大いに交流の場を広げることができました。評議会では部とクラブの活性化について7分団に分かれて熱のこもった議論ができました。

今月の例会は、小澤公紀さんの入会式と、浅羽あずさ部部長から欧州出張での色々な体験談を伺います。小澤公紀さんの入会で24名の会員数になりました。クラブ活性化のキーマンになることを期待しています。

ところで、4月と6月には交流クラブとしての側面で重要なイベントで、①山梨の歴史・考古学を訪ねるをテーマにした草津クラブとの合流例会と、②江戸の面影を残した川越での第20回東日本区大会がありま

す。皆さんのところにも案内が来ているかと思います。是非一人でも多くの方が参加されることを願っています。一方、奉仕クラブとして重要な第20回チャリティーランも 6月10日にあります。先日その第一回実行委員会が開催されましたが、今年は20回と言うことで、マンネリ化の危惧を払しょくする内容にしようとの議論が活発になされました。このチャリティーランの運営は甲府クラブ、富士五湖クラブと当クラブが主体になって進めますので、皆さんが持っているそれぞれの賜物をしっかり出して、盛大に開催できることを願っています。

まだ当分は三寒四温で季節の変わり目です。皆さまも、体調にはくれぐれもお気をつけてお過ごし下さい。

### 甲府21クラブ 入会式プログラム

日時 2017年3月7日(火) 午後7時00分

進行者: 開式の言葉

入会者: 小澤公紀(おざわこうき)さん

立会人: 前に整列

1.入会者紹介 (野々垣健五メン)

<室灯消灯>

2.キャンドル点灯

(進行者⇒入会者その後順次立会人へ)

3.入会式 式文朗読(会長)

入会者は式文に応じて回答

4.ワイズバッチ装着(会長から入会者へ)

5.入会者と会長・立会人握手

6.キャンドル消灯

<室灯点灯>

7.歓迎の挨拶 (会長)

進行者 閉式の言葉

#### ◆プロフィール◆

小澤公紀 (おざわこうき) さん

(医) 八香会 理事

昭和20年1月1日生 (72才)

甲府市在住

趣味:

スポーツ観戦・ゴルフ・

映画鑑賞・音楽鑑賞・

ドライブ(旅行)等々を、全て中途半端にて続行中



## 2 月 例 会 報 告

寺田喜長書記

日 時 2017年2月7日(火) 17:00~

会 場 山梨YMCA会館

出席者 相川、稲垣、荻野、小澤、鎌田、功刀、駒田、  
後藤、佐藤、茅野、寺田、廣瀬、奈良田、  
野々垣、古屋、松村(禎)、松村(豪)、葉袋、  
山縣、(19名)

ゲスト 梅本卓弥氏(卓話者・・(株)日本トリム)、  
小澤公紀氏

司 会 : 佐藤メン、一 言 : 廣瀬メン

ペンリレー : 廣瀬メン

珍しく教室形式の配置に並べられた机で例会開会となりました。会長からは今月が TOF 強化月間で世界の飢餓に苦しむ人々を支援するための献金活動であるとの説明が有り、その他にも幾つかの基金への献金や、CS 活動に会費が使われている。各会員は自分の会費が何に使われているかよく認識する事と、評議会、区大会、他クラブとの交流会等に参加しての交流がワイズ活動に重要と思うので、メネットも含め出来るだけ多くの会員が参加することを期待すると挨拶が有りました。

今月の卓話は、日本トリムにお勤めの梅本卓弥氏の「水素と健康」~ウオーターヘルスケアという新習慣~と題した講演でした。視覚を利用しながら水素の働きの解説していただきました。理科実験の授業を受けているようで机配置は此の為でした。水素の作用はエネルギーを作る、物を酸化させる活性酸素を無毒化する、この2つが水素の大きな特徴である。特に病気の80%に関与したり、肌の老化の原因である活性酸素を無毒化する水素について教材を使用して説明下さいました。からだに水素を取り込む方法は、サプリメント利用、水素水飲料、水素ガス吸引、水素風呂入浴等を利用し、水素を浸透させ症状の改善を行うことが出来る。その外、水素は切り花を水素水につけておくと長持ちし、化粧品に水素を溶け込ませると肌の活性を促進、水素の還元力(酸化を防ぐ)は食品の酸化を防ぎ長時間の放置で変化する素材本体の味を損なわない等の効果が有るそうです。今月は TOF 強化月ですので食事抜きは予定でしたが水素水で炊いた白米と、水素

水を使用した煮物を味わうため梅本氏が準備していただきました弁当を TOF 強化月間を意識しながらいただきました。冷えたごはんはおいしく、煮物は味がしみ込んでいて大変おいしかったです。健康な生活を送る健康維持のための方法の選択肢の一つとして興味のある方は「電解水素水」を試してみても如何でしょう。

## 会 員 ペ ン リ レ ー — 小澤公紀さん、宜しく!! —

野々垣健五メン

甲府21は、松村年度の第4クオーターに入ります。第4クオーターにて、小澤公紀さんの入会、誠に嬉しい事です。小澤公紀さんは湯村温泉病院を35年に亘って経営されてきた小澤建司さん4兄弟の末弟です。小澤智之君は2年、寺田さんとは長いお付き合い、功刀先生とは隣のお宅です。建司氏は高校、大学で皆、私の先輩に当たります。公紀さん、建司さん(あとお二人は逝去されています。)の父上、正三さんは日本キリスト教団、南甲府教会を正三さんの自宅にて中村牧師と立ち上げられた方。4兄弟は熱心なクリスチャンの両親によって育まれました。正三翁は満州からの(いわゆる満鉄)の引揚者、第二次大戦後に帰国され、生活も苦しい中でキリスト教を見出された方であったと、南甲府教会50年史に書かれていました。そして現在、建司さん、故・正彦氏(次男)の奥様方は正三氏夫妻に導かれ、南甲府教会を今日も支えておられます。

私は現在、山梨YMCAの将来をどの様に進めていくかを検討する委員会の責任者を務めています。2020年4月には「新しく会館」をとという意気込みで取り組んでいます。どうしても、皆さんも私も「ハード」な事に思いが行きがちで、「どこに」「どの位」とかに思いが至っています。然し、中味をほじくるにつれ、「中味」「ソフト」の大切さを考えざるを得なくなっています。Y'sメンズクラブのメンバーには、この「中味」「運営法」、そして「資金調達」を「どうしたら良いか」が託されている様に思えます。YMCAの「Young」は何を意味していたのか?50年前は、中高大学生がメインでいたものが、今は???になってしまってもいます。YMCAの担当エリアは「ゆりかご」から「墓場」までの最初と最後かも知れません。今がこれからの50年の計を始める時でしょう!!我々の「体」は段々に

きつくなり、「資金」も年金頼りになり始めています。然し、世の中では50年前より遥かに若返りが進んでいるのでは？と思います。自分の年齢をマイナス20と数えて、再トライしていきましょう。

小澤公紀さん、72才-20=52才となります。

頑張ろう！

入会を祝して

## 第2回東西日本区交流会報告

寺田喜長書記

「語ろう！未来につなぐワイズメンスピリットを！」を大会テーマに、東西日本区第2回交流会が、2017年2月4日～5日、東日本区188名、西日本区171名、台湾区11名の370名が参加し冬晴れの絶景な富士山に見守られ、新装になりました第3代目御殿場東山荘本館に集まり12年ぶりの交流会が開催されました。日本区時代にご活躍された旧知の方々やDBC締結を結んでいる東西クラブの方々の再会、又初参加の約半数の方々の交流もあり賑やかな集いが繰り広げられました。開会式は東西日本区国際・交流事業主任のお二人が担当し東日本区利根川理事の点鐘にて開会、田中博之大会実行委員長の開会のことば、島田茂日本YMCA同盟総主事より新館建設資金寄付金協力への

お礼を含めた来賓挨拶、東西の岩本、利根川両理事の挨拶が有り、日本YMCA同盟中道基夫理事が「YMCAのブランディングとワイズ」と題して講演されました。東山荘所長堀口廣司氏の歓迎挨拶にて東山荘の歴史紹介があり日本YMCAが青少年育成、日本の民主化に長きにわたり貢献している歴史ある施設を再認識いたしました。記念撮影後、ラーメンタイムが有り京都グローバルクラブ久保田ワイズ提供の400食が振る舞われました。第2部は各種交流プログラムに分かれ音楽、ダンス、ウォーキング等楽しみながら交流、第3部は体育館にて夕食懇親会となり肩が触れ合うばかりの会場での交流、お楽しみプログラムで盛り上がり、第4部フェロシップアワーはDBC締結クラブの交流会と自主プログラムとして富士五湖クラブ望月メンの「雲の上の支配人 35年間」の講演とに分散して更け行く東山荘の夜を堪能、6人部屋の2段ベッドにて熟睡、何十年ぶりの少年時代に戻ってのキャンプ生活を再体験、白く霜が降りた早朝から多くの方が紅富士観賞の為に早朝散歩、頂上に傘雲が架っていたが紅色に染まる富士山を見ることが出来ました。

2日目の朝食までの参加でしたので第5部及び閉会式は参加できませんでしたが多数のメンが集い、刺激し合ってワイズ活動に力を注ぐ活力に成る交流会成果が期待されます。田中実行委員長はじめ実行委員会の皆さま、東山荘職員の方々のご尽力に感謝いたします。





## 2 月 第 2 例 会 報 告

寺田喜長書記

日 時 2017年2月21日(火) 18:30～  
 会 場 山梨YMCAセンター  
 出席者 相川、荻野、小澤、功刀、駒田、佐藤、茅野、  
 寺田、奈良田、野々垣、古屋、松村(禎)、  
 松村(豪)、葉袋、(14名)、ゲスト小澤公紀氏

### 協議事項

#### 1、3月例会について

日時 2017年3月7日(火) 19時～

会場 山梨YMCAセンター

司会:荻野メン、一言:古屋メン、

ペンリレー:野々垣メン

ゲスト卓話: 浅羽俊一郎あずさ部長

\* 小澤公紀氏の入会式(浅羽部長、秋山EMC事業主  
 査に立会をお願いする)

浅羽部長との二次会を予定しています。

- 2、次期役員研修会(3月4～5日 東山荘)参加者確認  
 佐藤メン、廣瀬メン、野々垣メン、荻野メンの4名
- 3、草津クラブとの合同例会に出欠予定表について  
 (EMC 奈良田メンより) 出欠予定表が配布されました。  
 3月例会迄に予定表提出となっています。本日欠席  
 したメンへはYMの書類箱へ入れてあります。奈良田さ  
 んへのお願い: 21フリーメールへ「出欠予定を流して  
 ください。
- 4、第20会東日本区大会につて  
 2017年6月3～4日 川越市  
 会員各自に案内状が届いていると思います。各自申込  
 下さい。参加者は松村会長に報告下さい。4月15日  
 申込締切です。参加人数により交通手段を検討しま  
 す。
- 5、3月のニコニコ献金は先月検討した  
 茨城クラブの「ひろくんを救う会」へ献金する。
- 6、次期役員体制(各委員会)の確定  
 佐藤次期会長案が提出された承認されました。  
 ブリテン印刷の外注化が提案された。  
 ノンペーパー化も含め検討していく。
- 7、5月、6月例会の卓話者の確定・・・

- 5月赤根メン、6月ギッシュ英和学院理事長に決定
- 8、あずさ部役割アンケートについてあずさ第二評議会で検討、討論会が持たれた。会員増強が大きな課題となっていました。
- 9、チャリティーラン実行委員会開催  
2月23日(木) 18時～YMCAにて(6月10日実施)  
出席下さい。
- 10、3月の第二例会は3月21日(火)です。
- 11、次年度あずさ評議会2018年2月10日(土)の担当クラブとしての提案(佐藤次期会長案)  
県立図書館をとりあえず仮押さえしました。懇親会会場も含め次期部長の意向を伺いながら詰めていく。
- 12、あずさ評議会の報告(ブリテン原稿)は奈良田メンにお願いしました。
- 13、BF古切手提出は最低3ミリの余白を残して切り取り収集願います。今回提供いただいた切手の内4分の1ぐらいは買取不可の状態でした。

## 第二回あずさ部評議会に参加して

### ▼▽あずさ部と山梨いのちの電話▼▽ 功刀弘メン

2017年2月11日、東京YMCA山手センターで浅羽俊一郎部長のもと評議会と懇話会が持たれました。会の終わりには浅羽氏作詞作曲の「あずさの道」が披露され、歌われました。

甲府21クラブは松村禎夫会長、甲府21佐藤重良次



期会長以下9名と大勢の参加で廣瀬健次期部長をサポートしました。

懇親会では浅羽部長の用意された資料を基に7グループに分かれて熱心な討議とそのまとめが報告されました。司会は柴田弘子さん、久しぶりに精神科で高名な増野肇(山手)先生にもお会いできました。私はGグループでした。皆様の熱心な討議に比べて私は別の思惑があって参加していました。そのことをグループ討議の最後の5分間を頂いて述べました。

私は2年前に「山梨いのちの電話」理事長に就き、それまで14年間にわたりその役を果たした大澤英二前理事長の後継となりました。大澤前理事長は県内外を含めてYMCAとワイズメンの多くの人脈をこのためにも活用されたので私も同様のご支援をお願いしました。

神谷さんからは東京西クラブには「多摩いのちの電話」関係者が大勢いることも紹介されました。私は山梨県のサッカー・ヴァンフォーレ甲府が大きなメーカーの支援がないけれども市民の援助によってJ1を維持していることを例に「山梨いのちの電話」も大きな支援がないところで成り立っていることを説明しまし



浅羽俊一郎あずさ部部长

部歌「あずさの道」

一、この道を切り開いた  
仲間がいるから  
その熱き思を胸に  
今、我等も続く

二、風荒さび雪も舞う  
険しき道なれど  
志を高く掲げ  
振りかえらず進む

(間奏)

三、それでも疲れたとき  
盃のみかわし  
昔の友、遠き友を  
語るは楽し

四、いざ行かん、あずさの道  
野を越え、山越えて  
海さえ越えて我等の夢  
遍く伝えむ

(コーダ未定)



た。確かに「多摩」ではこのような市民の援助をアピールすることがないとのこと。私はあずさ部会が「山梨のちの電話」を支援してくれると良いとこの時に思いつき、その後の歓談でも意識してアピールしました。ご協力頂いたクラブにはささやかなお礼に交通費含めて無償で「認知症予防について」の例会卓話に伺うことも思いました。

特に G グループの山本英次(八王子)さん、渡邊大輔(武蔵野多摩)さん、秋山仁博(甲府)さん、望月勉(富士五湖)さん、神谷幸男(西)さんにはご協力をお願いしたところでした。グループまとめの渡邊さんがそれを全体報告会に入れて下さいました。お返しに二次会の宴席で3月11日のチャリティーコンサートの券を2枚求めました。

そのことは二次会の5pm～7pmまでの会場・伊丹亭でも浅羽部長の部歌3番「杯を重ねて」にも通じました。そのような思いで当日の写真をこの方々に送りました。

盃を重ねるたびにまわりの小口多津子(八王子)さん、

長谷川あや子(八王子)さん、原俊彦淑子ご夫妻とお元気になられた望月勉、望月喜



代子ご夫妻が雰囲気盛り上げて下さいました。小山久恵(サンライズ)さんは、憲彦さんの体調を気遣いながらの参加でした。

### ▼▼ “安兵衛評議会” 報告 ▼▼

(ドライバー) 奈良田和也メン

平成29年2月11日建国記念日に東京YMCA山手センターで行われた第二回あずさ評議会に甲府から松村会長、寺田書記、野々垣、佐藤、茅野、古屋、廣瀬、奈良田の8名が自動車で行きました。現地で功刀先生と合流して総勢9名にて評議会に参加してきました。参加者9名はホストクラブを除くと東京西クラブと同数で1番参加者が多いクラブでした。

1部では各担当責任者及びクラブ会長より活動報告があり、2部ではテーブルディスカッションを行い今後の部の在り方を討論しました。テーブルディスカッションは白熱した討論となり、今後の部の在り方についていろいろ意見が出ました。廣瀬あずさ部長予定者には今後の運営に非常に参考になったのではと思います。

浅羽部長の作詞作曲の部歌の披露があり、皆さん良い歌だと評価していました。

終了後、近所の居酒屋の懇親会に出席して。東京泊まりの人を残し6名で帰甲してきました。

私個人としては、車中でのワイズについての会話等、ワイズを良く知る機会となり有意義な1日でした。

